

平成30年度武雄市図書館・歴史資料館企画展



西洋の絵画と 西洋の青



江戸時代後期、主に佐賀藩武雄領の領主鍋島茂義(1800~1862)の時代に収集されたコレクションの中に、西洋からもたらされたプルシアンブルー、ウルトラマリンブルーという鮮やかな青色の絵具があります。これらの絵具はいずれも、18~19世紀のヨーロッパで人工的に合成された青で、本来、アフガニスタンで産出される鉱石ラピスラズリを砕いて精製される高価なウルトラマリンブルーの代用色として急速に普及した人工色でした。

こうした西洋の青が日本にもたらされたことで、日本絵画における青色表現は画期的な進歩を遂げ、同時にもたらされた西洋絵画の技法も、大きな影響を与えたといわれます。

今回の企画展は、武雄に残された西洋の青(プルシアンブルー、ウルトラマリンブルー)を中心に、あわせて西洋文化が伝えられた長崎の西洋風絵画や秋田の蘭画などを紹介する展覧会です。

平成30年

10/27(土) → 11/25(日)

武雄市図書館・歴史資料館 会期中無休

蘭学・企画展示室 〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1
TEL.0954-28-9105

開館時間 日~木 9:00→18:00 金・土 9:00→21:00

主催 | 武雄市図書館・歴史資料館

後援 | 佐賀新聞社/読売新聞西部本社/毎日新聞社/朝日新聞社/西日本新聞社
NHK佐賀放送局/サガテレビ/NBCラジオ佐賀/株式会社ケーブルワン
株式会社テレビ九州/有田ケーブル・ネットワーク株式会社



SAGA PREFECTURE
LIBRARY AND HISTORICAL ARCHIVES

発行・編集 / 武雄市役所企画部広報課 ☎0954-23-9121
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10
写真撮影 / 豊永 和明 ■印刷 / 山口印刷株式会社